

小5

中学受験 算数

かけはし①

こたえ

名前

各位の数 ステップ1

____ 月 ____ 日

単元プリント「場合の数」 → かけはし ステップ ① ② → 対策テスト

1 かけ算で、数を作る 基本

整数の各けたの数を「各位の数」とよびます。たとえば、321の各位の数は3、2、1で、かけ合わせると $3 \times 2 \times 1 = 6$ です。

□ (1) 23の各位の数をかけ合わせると $2 \times 3 = 6$ です。

□ (2) かけて6になる、1けたの数2つの組は、「1と6」と「2と3」の2組です。

ヒント 1×6 、 2×3 のほかにも、ないか確かめよう(4や5ではわり切れません)。

□ (3) それぞれの組で、十の位と一の位を入れかえると、2けたの数は16、61、23、32の4個です。

□ (4) 3けたの数で、各位の数をかけて6になるものを考えます。1をかけても数は変わらないので、3つの数の組は「1と1と6」と「1と2と3」です。

ヒント (2)の組に、1を1つつけたせばよいのです。

□ (5) 「1、2、3」の3まいのカードをならべると、123、132、213、231、312、321の6通りの数ができます。

ヒント 百の位を1にしたら、残りの2まいで2通り。百の位は1・2・3の3通りあるので 3×2 です。

□ (6) 「1、1、6」の3まいのカードをならべると、116、161、611の3通りです。

ヒント 同じ数字(1)が2まいあるので、6をどこに置かだけで決まります。

□ (7) 3けたの整数で、各位の数をかけ合わせると6になるものは、全部で何個ありますか。

$6 + 3 = 9$ 答え 9個

2 数を変えて、ためす 標準

□ (8) 3けたの整数で、各位の数をかけ合わせると8になるものを考えます。3つの数の組は「1、1、8」「1、2、4」「2、2、2」の3組です。

ヒント $8 = 2 \times 2 \times 2$ です。1を何個使うかで分けて考えよう。

□ (9) 3けたの整数で、各位の数をかけ合わせると8になるものは、全部で何個ありますか。

ヒント 同じ数字がいくつあるかで、ならべ方の数がかわります。2、2、2は222の1通りだけです。

$3 + 6 + 1 = 10$ 答え 10個(1、1、8で3通り、1、2、4で6通り、2、2、2で1通り)

できた / 9問